

つばめ通信

「木曾ペインティングス」の活動報告を配信していきます。どうぞよろしくお願ひします。

木曾ペインティングスファミリーの卒業／修了制作

【多摩美術大学】

木祖村の星・奥谷風香、見事優秀賞受賞！ワンドフル！

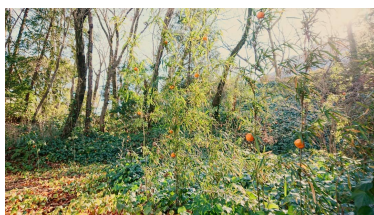
窓の外の風景、そしてその遥か向こうにあるはずの都心の風景、それらといま自分のいる場所との距離を計ろうと日用品による見立てで関係を探る。

彼女にとってはいまだ都心はリアルな像を結ばないのだろう。その事を素直に表出したことで木曾ー多摩ー都心の遠さ(辿り着けない東京)が優しい色彩のなかで語られていた。

奥にあるモニターに映し出されているのは東京タワーのリアルタイム映像なのだが、ブラウン管テレビを使用した事でリアルタイム感を見事に掻き消し、「どこにも存在しない東京」「夢の中の東京」に変換したことで複雑な感情を表現することに成功していた。

チープな素材を使いながらもとてもエレガントで洗練された空間を作り出していました。

昨年の木曾駒高原秋の味覚フェアでテントにライブペイントを行った中井菜津美はみかん、みかん、みかん、みかん、学園中をみかんでいっぱいにして楽園にしていました！ミラクル！



【武蔵野美術大学】

今年もファミリーが躍動しております。3名が優秀賞受賞！

チームリーダー近藤太郎は年々筆遣いを荒々しくしながらも健康的に絵画を解放しつづけるアクロバットで全世界を魅了！

泉里歩は変則的アイドル愛を巨大すぎるキャンバスにぶつけながら夢を実現しつづける有言実行のスーパーガール！これからも世界中を色彩の渦に巻き込んでくれることでしょう！

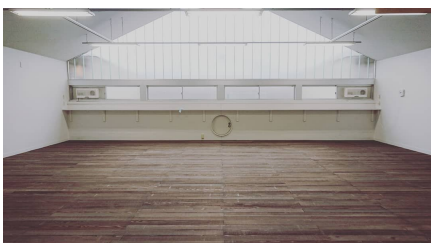
看護師との二足のわらじで全存在に寄り添いながら空間を慈悲で満たしていく菅野由紀。浮遊感を伴う映像インスタレーションで哀しみと幸福感を観るものの心に波紋として残してくれました。世界はつづくよどこまでも。

ベルリン帰りの鹿島理佳子は、木曾で最初に発表した作品もスタンプラリーで、2回目は道祖神の拓本でしたが、今回もまた複製された顔をもつ人物が逆さまに行動する映像インスタレーションで複製技術の反乱を組織して世界に覚醒をうながすのでした。

vol.3けものみちで空き地を掘りつづけた片山初音。素材そのものと向き合いながらの作品作りは学生生活最後に最高にCOOLな無私の表現にたどり着きました。会場として選んだのは一年生のアトリエ。歴代の学生たちの汗と涙と油絵の具の染み込んだ床を無垢な光で静かに満たしてくれたのでした。ブラボー！

永遠のパンクガール手塚美月。最後の最後までぶれることなく斜に構えながら私たちに唾をはきかけくれました。脱帽です。ユーモアを交えながらもぬるま湯に浸かった私たちの日常をこれからも揺るがしつづけてくれることでしょう！

そして常に家族がテーマとして横たわっていた山中ら。二年生の頃の絵画も見えない形で家族の問題が潜在していました。全ての解放に向けて動き出した山中。旅に終わりはないが、その先に光のあらんことを！



お問い合わせ

発行 木曾ペインティングス・代表 岩熊力也 〒399-6101 木曾郡木曾町日義 4898-522

Mail : kisopaintings@gmail.com Tel : 050-3700-5277 (広報担当)